

預かり資産の推進に

「預かり資産」の推進は、顧客の利便性を高めるだけでなく、銀行の収益向上にもつながる。近畿地区の各金融機関は、タブレット端末やスマートフォンを使った営業支援システムを導入し、顧客とのコミュニケーションを強化している。

ローンを返済している顧客に、返済額や残高を知らせる「返済通知」や、商品案内やキャンペーンの告知を行う「商品案内」など、さまざまな機能を搭載している。また、顧客の来店履歴や利用状況を分析し、最適な商品やサービスを提案する「顧客分析」も導入している。

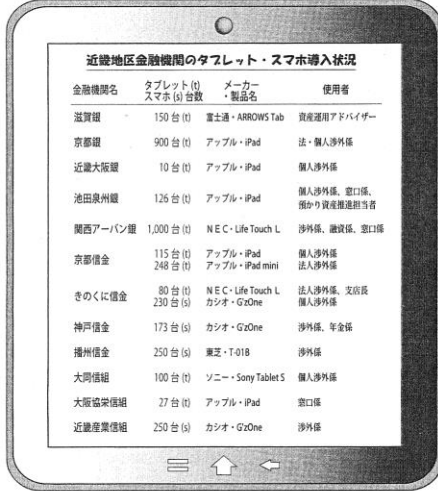
効率化や営業力増に期待

近畿地区金融機関のタブレット・スマホ導入状況

金融機関名	タブレット(台)	スマートフォン(台)	メーカー・製品名	使用者
滋賀銀行	150	0	富士通・ARROWS Tab	資産運用アドバイザー
京都銀行	900	0	アップル・iPad	法・個人渉外係
近畿大阪銀行	10	0	アップル・iPad	個人渉外係
池田泉州銀行	126	0	アップル・iPad	個人渉外係、窓口係、債権回収係
関西アーバン銀行	1,000	0	NEC・LifeTouch L	渉外係、融資係、窓口係
京都信託銀行	115	248	アップル・iPad アップル・iPad mini	個人渉外係 法人渉外係
きのくに信託銀行	80	230	NEC・LifeTouch L カシオ・G'One	法人渉外係、支店係 個人渉外係
神戸信託銀行	173	0	カシオ・G'One	渉外係、年金係
播州信託銀行	250	0	東芝・T-018	渉外係
大同信託銀行	100	0	ソニー・Sony Tablet S	個人渉外係
大阪協栄信託銀行	27	0	アップル・iPad	窓口係
近畿産業信用組合	250	0	カシオ・G'One	渉外係

導入進む タブレット&スマホ

【大阪】近畿地区の地域金融機関は、タブレット端末やスマートフォンを使った営業支援システムを相次いで導入している。最新のデジタル機器による武装で効率化や営業力強化、セキュリティ向上を狙う。信用金庫はハンディ端末から載せ換えが多い。新たに導入予定の先も多く、しばらく続きそうだ。



収益力の切り札に

各金融機関は、顧客の来店履歴や利用状況を分析し、最適な商品やサービスを提案する「顧客分析」も導入している。また、顧客の来店履歴や利用状況を分析し、最適な商品やサービスを提案する「顧客分析」も導入している。

「時の話題」

タブレットに表示した情報を見ながら顧客と面談する京都銀行本店営業部の行員（8月20日）



提案力競うベンダー

端末やサービスの提供メーカー、ベンダーの取り組みが進む。金融情報配信のQUICKは、タブレットを使った投信販売支援サービスを展開。対面営業での使いやすさを意識し、ポートフォリオ、シミュレーション機能などを強化。国内外の主要株種や金利情報も利用可能。保有ファンド情報を一覧で表示するなど工夫す

独自機能を猛アピール

は、タブレット用に店頭説明アプリを開発。来店客への商品説明や筆談ボードなどに活用できる。導入先の大手行では、ロビーに置いて来店客に使用できるように工夫している。また、通帳磁気ストライプリーダーや口圧印刷照会機能も搭載。渉外係の負担と運用費の軽減を実現する。NECの信金向け営業支援システムは、外

提案力競うベンダー

端末やサービスの提供メーカー、ベンダーの取り組みが進む。金融情報配信のQUICKは、タブレットを使った投信販売支援サービスを展開。対面営業での使いやすさを意識し、ポートフォリオ、シミュレーション機能などを強化。国内外の主要株種や金利情報も利用可能。保有ファンド情報を一覧で表示するなど工夫す

独自機能を猛アピール

は、通帳磁気ストライプリーダーや口圧印刷照会機能も搭載。渉外係の負担と運用費の軽減を実現する。NECの信金向け営業支援システムは、外

出先から業務処理や情報照会を安全に行えるセキュリティ機能を強化。端末紛失時の遠隔操作によるデータ消去で情報漏えい対策に万全を期す。音声認識技術のフュー

「お金の統計情報」を展開。年内には具体的なライブラン用のアプリをリリースする予定だ。ステークホルダーコー

一方、店外で活用する渉外支援への投入も進ん

も防ぐことができる。